

IoT実装関連の動向等

【回答自治体：福岡市】

事業名	
実施期間	
概要	<p>○福岡市IoTコンソーシアム内の各ワーキンググループ  平成29年度は、防災、安全・安心、ヘルスケア、モビリティ、農業、基盤技術、ビジネスモデルの7つのワーキンググループにおいて、セミナーやアイデアソン、実証などの活動を実施してきた。  平成30年度は、29年度の活動を踏まえてテーマや活動内容の見直しなどを行う。</p> <p>OLPWA（LoRa）通信網  平成29年度から「Fukuoka City LoRaWAN(TM)」として市内に実証実験フィールドの提供を開始。  自治体が整備するエリアとしては日本最大規模で、実証実験で利用する方は無償で利用でき、30年度も継続運営している。  これまでプレスリリースしてきた実証実験事例は下記のようなものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池の水位モニタリング</li> <li>・子どもの通塾見守り</li> <li>・保育所でのIoT活用</li> <li>・河川の水位モニタリング</li> <li>・イベント時の位置情報</li> <li>・スマート水道メーター など</li> </ul> <p style="text-align: right;">（次頁へ続く）</p>

○福岡市実証実験フルサポート事業

平成 28 年度から、AI や IoT 等の先端技術を活用した実証実験プロジェクトを全国から公募し、優秀なプロジェクトの市内での実証実験を全面的にサポートしている。

〈これまでの主な実証実験プロジェクト〉

- 単体で LTE 通信する IoT 電子錠
- 体調変化を予兆するスマートウェア
- ビーコンを活用した見守りサービス
- 生体センサー遠隔モニタリング
- 尿化学分析による病気予兆モニタリング など

○Fukuoka AI Community

福岡市内企業等の AI 活用による、労働生産性向上や新サービス創出等を図ることを目的として、平成 29 年 12 月 5 日に設立。会員数：現在約 140 社（H30.5.28 現在）

AI サービス・活用事例を紹介するセミナー、勉強会、実証実験支援、新サービスの広報支援を実施し、AI 活用推進に取り組んでいる。

# 福岡市IoT推進ラボ

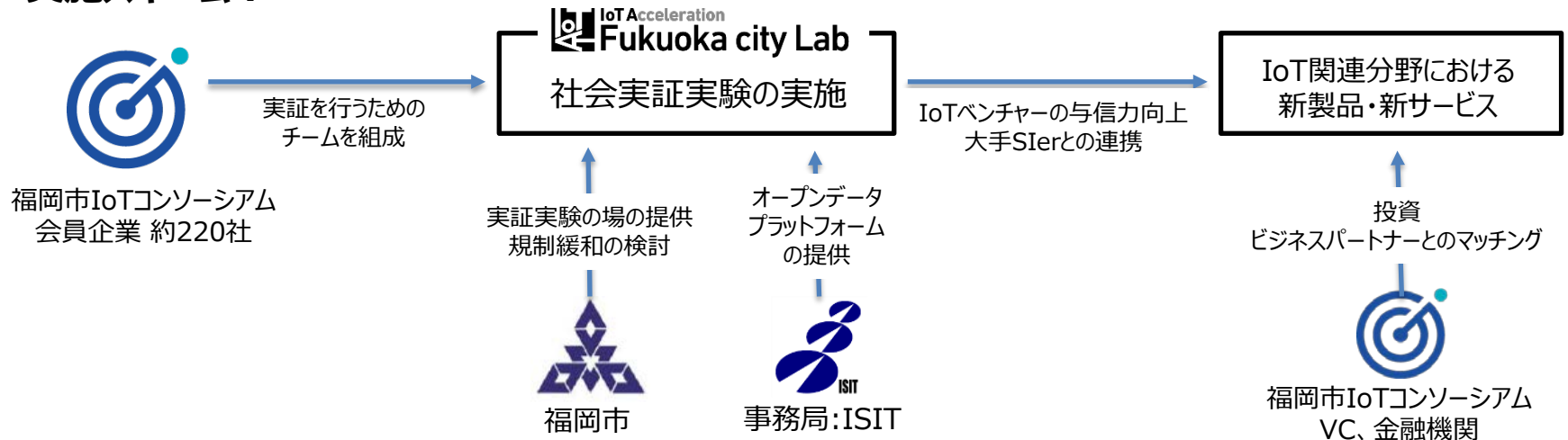
## 目的：実証実験の実施によるIoTベンチャーの技術力、与信力向上支援

福岡市の特徴である街のコンパクトさを活かし、様々な社会実験を行うための実証環境を用意する。実証フィールドの提供、オープンデータプラットフォームの提供、データ分析環境を提供し、様々なプレイヤーがリソースを持ち寄り、実証実験を行うための場を提供することで、社会実証を支援する。多様なプレイヤーが参加し共同で社会実証を行う事で、新規製品のプロトタイプを検証、新製品・サービスの創出、IoTベンチャーと大手SIer(システムインテグレータ)との連携、IoTベンチャーの与信力向上に貢献する事を目指す。

## 実証実験の分野：以下の5つの分野+共通分野2つで実証実験を行っていく



## 実施スキーム：



# LoRaWAN™を無償で提供

## A Area エリア

● 市内広域エリアをカバー



## ? LoRaWAN™の特徴

- 低消費電力
- 長距離通信
- 免許不要な920MHz帯
- LoRa Alliance™により策定・公開されているオープンな仕様

## S Support Fukuoka City LoRaWAN™で実証実験をサポート



LoRa®デバイス



LoRa®デバイス



LoRa®デバイス

デバイスの開発サポート  
無償貸し出し有り!

### Fukuoka City LoRaWAN™



LoRa®対応  
GW



プラットフォーム

実証実験で利用する場合は無償



利用者サーバー



クラウド

利用者のサーバーやデバイスは  
利用者が準備

## U Usecase

防災



見守り



農業



## ご利用までの流れ

### お申込み

お電話または右記  
サイトからお申込  
みください。

### 内容の確認

担当者より、  
内容の確認。

### ご利用開始

設定が終わり  
次第、ご利用  
いただけます。

## お申込み・お問い合わせ

**06-6450-5911**

9:00~17:00 土日祝・年末年始除く

<http://www.ntt->

[neo.com/service/lorawan/fukuokacitylorawan/](http://www.ntt-neo.com/service/lorawan/fukuokacitylorawan/)

NTTネオメイト

# 実証実験事例

## ■ ため池の水位モニタリング

株式会社共和電業



ため池に水位計を設置し、急激な気象変化時に災害予防に利用できる情報の発信や、管理者への通報等を実施

## ■ 子どもの通塾見守り

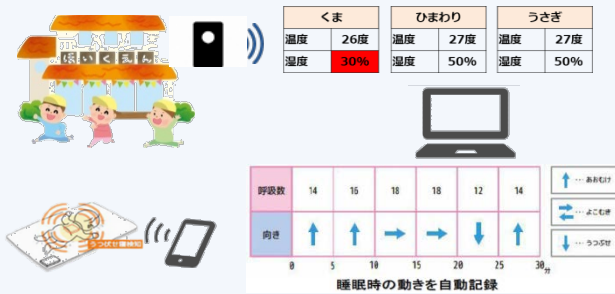
西日本電信電話株式会社, 株式会社LiveRidge, manaweb塾



児童・生徒のカバン等に取り付けたデバイスから定期的に位置情報が送信され、保護者や塾の講師がスマートフォンやパソコンで現在地や通塾経路を確認

## ■ 保育所でのIoT活用

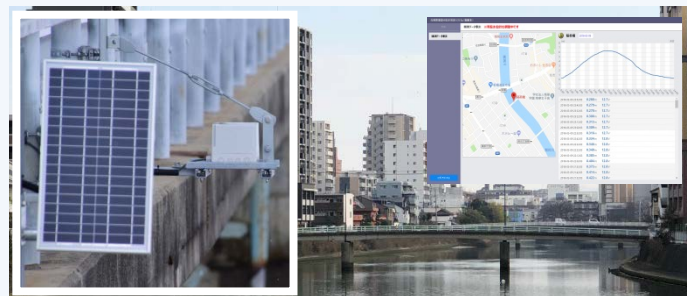
九州工業大学, きりん保育園, 株式会社SKT, 西日本電信電話株式会社



保育室内の空気環境のモニタリングや、睡眠中の子供の呼吸数や体の向きなどの情報取得、異常検知時の通知など、睡眠中の事故防止や保育士の記録業務を支援

## ■ 河川の水位モニタリング

株式会社イトラスト



太陽光を電源とするワイヤレスの河川水位計を橋に設置し、通年で河川の水位をモニタリング

## ■ イベント時の位置情報

株式会社ケイ・シー・シー



「博多松ばやし」の福神・恵比寿・大黒の三福神などが街中を祝って廻る際に、三福神の現在地の情報をインターネット上に表示

## ■ スマート水道メーター

株式会社三好不動産, 西日本電信電話株式会社, アズビル金門株式会社



私設のスマート水道メーターからのデータ送信により、水の流量データの見える化、遠隔検針作業、データ取得状況を確認

※ LoRa® は Semtech Corporation の登録商標。

※ LoRaWAN™は 半導体メーカーのセムテック、IBMなどの「LoRa Alliance™」メンバーが策定したIoT向け通信規格のひとつ。

LoRaWAN™の名称は、Semtech Corporation の商標です。

# 福岡市 実証実験 フルサポート事業

## 1. 福岡市実証実験フルサポート事業とは

福岡市実証実験フルサポート事業とは、AI や IoT 等の先端技術を活用した実証実験プロジェクトを全国から公募し、優秀なプロジェクトの福岡市での実証実験を全面的にサポートする事業です。

## 2. 事業目的

今後の飛躍的な成長が期待されるスタートアップなどが福岡市内で実施する、実証実験プロジェクトの選定・支援を行いながら、福岡市を舞台に成長する姿を情報発信することを通じて、市内企業の活性化や、市外企業の福岡市への更なる集積を図り、福岡市発の新サービス・製品の創出を目指すことを目的としています。

## 3. サポート内容



### 実証フィールド提供

- ・ 公共・民間施設等の実証実験フィールドの提供・斡旋
- ・ 地元調整、モニター募集
- ・ 行政データの提供



### 広報支援

- ・ 公開実証実験
- ・ 市関連イベントへの参加
- ・ 共同発表
- ・ 市HPでの紹介



### 規制緩和

国家戦略特区を活用した規制緩和の検討  
(規制緩和を伴う実証実験が対象) 等

※その他、特に優秀なプロジェクトには実証実験にかかる費用の助成を行う場合もあります。



## 4. 募集プロジェクト

AI や IoT 等の先端技術を活用した社会的課題の解決や市民の生活の質の向上などに繋がる実証実験プロジェクトを随時※募集しています。 ※募集内容により、期間を設ける場合もあります。

## 5. 審査

「先進性」, 「事業化可能性」, 「市場性」, 「社会性」, 「実証可能性」, 「その他(規制緩和に繋がる可能性等)」を選考基準として、書面審査※を行います。

※募集内容により、プレゼンテーション審査を行う場合もあります。

## 6. 応募資格

上記プロジェクトを実施できる事業者

※事業者所在地は問いません。

※実証実験後は、必ずしも福岡市内でビジネス展開していただく必要はありませんが、市が関係するスタートアップイベント等へのご参加をお願いする場合があります。

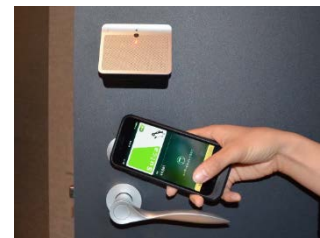
※次の方は除きます。

- ・個人(個人事業者を除く)、提案内容を自らが実施できない事業者、福岡市が連携を行うにふさわしくないと判断した事業者等
- ・暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員をいう)又は暴力団(同法第2条第2号に規定する暴力団をいう。)若しくは暴力団員と密接な関係を有する者

## 7. これまでの主な実証実験プロジェクト

### ○コネクティッド・ロック(ドアキー)

携帯電話でインターネット接続し、鍵番号の変更、開閉状況の監視が可能。キーレス化、不在時の宅配物受領への有用性が期待されます。



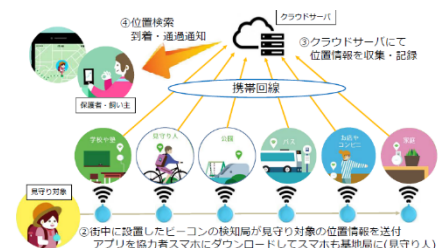
### ○スマートウェア

導電性繊維で作られたシャツにより、心電、心拍、活動量などの高精度のデータを取得し、監督者や本人に熱中症やストレス等の体調変化を通知。過酷な労働環境下にある作業員の体調チェック、高齢者や子どもの熱中症対策など見守りでの活用を目指しています。



### ○ビーコンを活用した見守りサービス

ビーコンを搭載した専用見守り端末を携帯する 小学生や高齢者などの位置情報を、保護者などがスマートフォンなどで確認 することができるサービスを提供。「見守りサービス」の有用性、最適な基地局配置などを検証しています。



[運営] 主催：福岡市 共催：福岡地域戦略推進協議会 (FDC)

## 「Fukuoka AI Community（福岡 AI コミュニティ）」の 会員募集を開始します！

「Society5.0」という新たな社会の実現に向け、国をあげて第4次産業革命技術（IoT、ビッグデータ、AI（人工知能）、ロボット）の社会実装に取り組む中、福岡市はこれまで、自動運転やドローン宅配、オンライン診療など、IoT技術を活用した最先端の実証実験に取り組んできました。

今後はさらに、実証実験から生まれるデータや、日々の暮らしから生み出される膨大なデータをAIで分析・最適化し、活用することにより、新たなサービスの創出や関連産業の振興を図るため、官民一体となって市内のAI活用を推進する組織を新たに立ち上げます。

AI関連ビジネスにご関心のある企業等の皆様にご参画いただくことを期待しています。

### 1 名称

Fukuoka AI Community  
（福岡 AI コミュニティ）

### 2 目的

市内企業等のAI活用を促進することにより、新サービス創出や関連産業の振興を図ることを目的とします。

### 3 事務局

福岡市スタートアップカフェ内



### 4 対象

- （1）福岡市内に事業所を有する企業等で、下記①、②のいずれかに該当するもの  
①AIの研究開発を行う企業等 ②AIを活用し自社が抱える課題解決を目指す企業等  
（2）福岡市及び（1）に該当するものと共同でAIの研究開発に取り組む企業等  
（福岡市外からも参加可能）

### 5 活動内容

- （1）AIサービスや活用事例の共有のためのセミナー等の開催  
（2）会員同士（AIサービス事業者と活用したい事業者）のマッチング  
（3）事業化に向けた実証実験支援  
（4）本コミュニティで生まれた新たなサービス等の広報支援

### 6 申込先

<http://startupcafe.jp/fukuoka-ai-community/> こちらよりお申込みください（参加無料）

【本件に関するお問い合わせ先】

福岡市 総務企画局 企画調整部

担当：藤本、松田 092-711-4959（内線1217）